



鑄師屋遺跡群

# 前田遺跡 (第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次)

長野県佐久市鑄師屋遺跡群前田遺跡(第ⅠⅡⅢ次)発掘調査概報

昭和62年度

長野県佐久市教育委員会



長野県佐久市鑄師屋遺跡群

前田遺跡(第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次)発掘調査概報

目次

Ⅰ 発掘調査の概要

Ⅱ 発掘調査の成果(前田遺跡の検出遺構と主な出土遺物)

図版

付図1 前田遺跡A地区(第Ⅰ次調査)遺構全体図

付図2 前田遺跡B地区(第Ⅱ次調査)遺構全体図

付図3 前田遺跡C地区(第Ⅲ次調査)遺構全体図

例言

1. 本書は、長野県営小田井・御影地区圃場整備事業に関わる鑄師屋遺跡群前田遺跡(才Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次)の発掘調査概要報告書である。
2. 本調査は東信土地改良事務所(昭和61年度より北佐久地方事務所)の委託を受け、佐久市教育委員会が実施した。調査費用総額のうち、72.5%を原因者である農政部局(東信土地改良事務所・北佐久地方事務所)が、残りの27.5%(農家負担分)は文化財保護事業として文化財保護部局が負担した(国庫50%、県費15%、市費35%)。
3. 整理作業・分析は現在進められており、最終的な成果は本報告で行いたい。

※ 表紙写真

前田遺跡B地区と鑄師屋遺跡(Ⅱ)の  
航空写真(真上から)

## I 調査に至る動機と経過

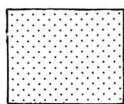
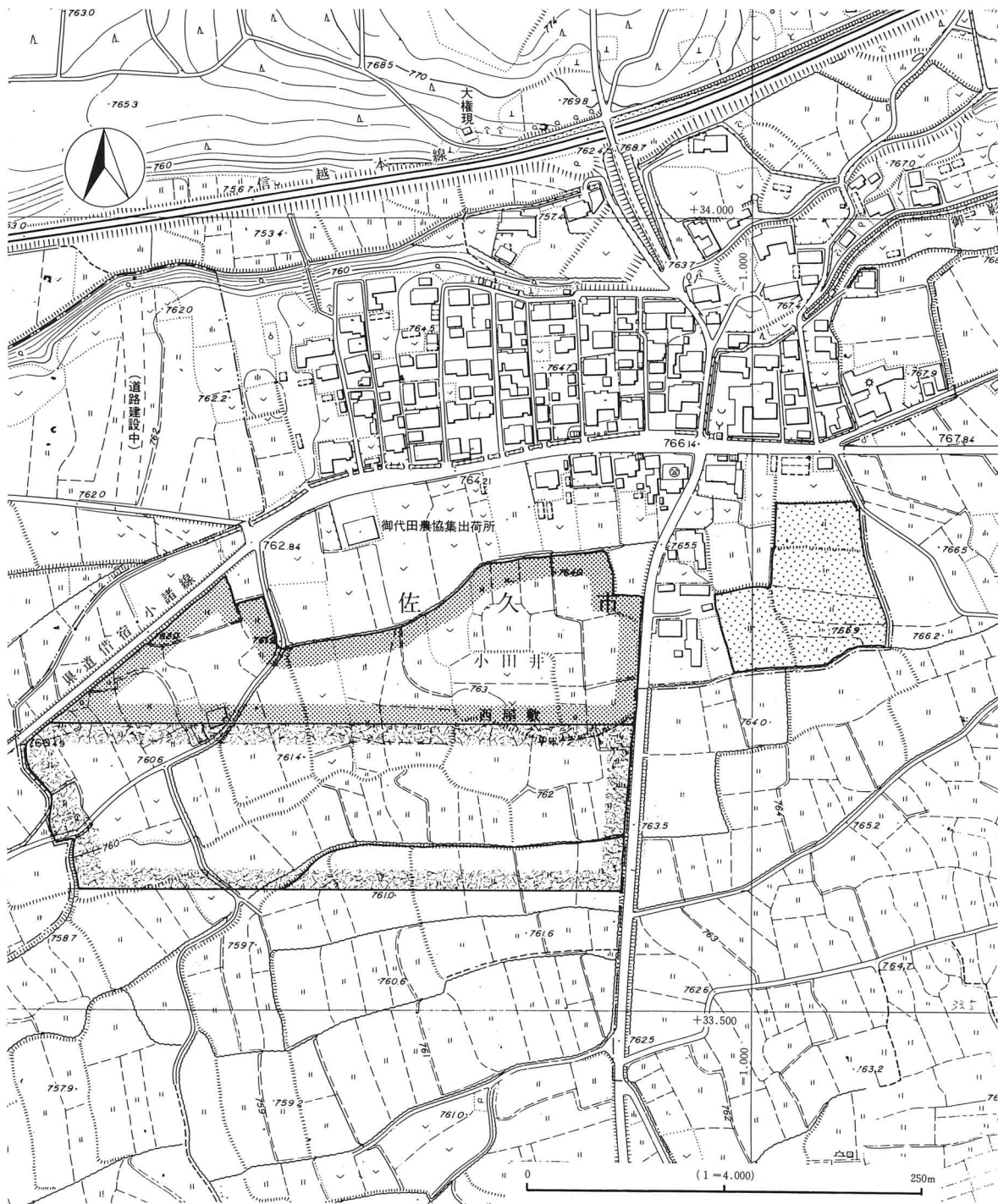
鑄師屋遺跡群は、佐久市北端部の小田井地籍にあって、小諸市・御代田町の2市1町に及んでいる。標高は、760 m内外をはかる。小田井・御影地区で長野県営圃場整備事業が実施されることになり、事業主体である東信土地改良事務所・長野県教育委員会・当市教育委員会で保護について昭和53年以来再三協議を重ねた。当初の昭和53年度の協議時には、昭和59年度調査が行なわれた地点が周知されていた遺跡にすぎなかった。その後、周辺の踏査や昭和57・58年度の当市遺跡詳細分布調査結果から、遺跡の範囲は小諸市および御代田町にも広がる大規模なもので、その時代は奈良・平安時代と予想された。

このような大規模の遺跡群ではあるが、再三の協議の末破壊が余儀なくされ昭和59年度に当市鑄師屋遺跡、御代田町野火付遺跡の記録保存調査が始められた。野火付遺跡では平安時代の埋葬馬が検出され、「大工」・「大田」などの墨書土器等幾多の出土遺物と共に注目を集めた。昭和60年度はさらに北へ向かって調査区がのび、当市前田遺跡（第1次）、御代田町前田遺跡が調査された。佐久市分前田遺跡は、対象面積の割には竪穴住居址や掘立柱建物址の分布密度が濃いことがわかった。一方、両前田遺跡の出土遺物には巡方（銚帯）や円面硯などがみられ、いよいよ遺跡の性格が注意されることとなった。昭和61年度には、当市・御代田町は3年次目の調査を、さらに小諸市が加わり同一遺跡群内で3市町が調査を行なう運びとなり、しかも、遺跡の重要性・遺構密度の濃い点から、当市・御代田町分の残された対象地は分割し実施することとなった。当市は鑄師屋遺跡（第Ⅱ次）と前田遺跡（第Ⅱ次）、小諸市は鑄師屋遺跡、御代田町は十二遺跡を調査した。当市の鑄師屋・前田遺跡（第Ⅱ次）では、奈良・平安時代の竪穴住居址・掘立柱建物址・井戸址の他に中世の土坑群が立錐の余地が無いほど多数検出され、しかも、古墳時代後期の竪穴住居址の数も予想を覆すものであった。軽石で造られた馬頭の出土は、この遺跡群と馬との関わりをますます強く感じさせるもので、さらに、小諸市分でも大きな溝に囲まれた掘立柱建物址群や円面硯などが出土し、前年度までの成果をあわせて、鑄師屋遺跡群の集落址群の性格と位置付けが殊に注目される内容となった。昭和62年度は、鑄師屋遺跡群の現場調査最終の年度であって、当市前田遺跡（第Ⅲ次）、御代田町根岸遺跡の調査が行なわれた。前田遺跡（第Ⅲ次）では、前年と同じく古墳時代～中世の遺構群が検出され、和銅開珎・墨書土器（長倉馬〇、大田、工）等多量の土器・鉄器・石器が出土した。

当市の整理作業および報告書刊行は、昭和59年度に鑄師屋遺跡（第1次）が刊行され、本年度は鑄師屋遺跡（第Ⅱ次）が刊行される。前田遺跡（第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次）の本報告は、昭和63年度予定であり現在整理作業、分析が進められている。

## II 発掘調査の成果（前田遺跡の検出遺構と主な出土遺物）

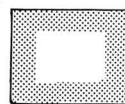
	竪穴住居址	掘立柱建物址	井戸址	土坑	溝	竪穴状遺構	主な出土遺物
昭和60年度 （第1次）	28軒	40棟	2基	6基	4基	なし	土師器、須恵器、鋤頭、鉄鎌、巡方紡錘車、凹石、馬骨、その他。
昭和61年度 （第2次）	59軒	39棟	5基	466基	14基	21棟	土師器、須恵器、羽口、石臼、馬頭石製品、人骨、馬骨、その他。
昭和62年度 （第3次）	88軒	106棟	12基	177基	5基	5棟	土師器、須恵器、羽口、鉄滓、和銅開珎、芋引金、石臼、中・近世陶磁器、その他。
計	175軒	185棟	19基	649基	23基	26棟	（墓壙4基）



前田遺跡 (第Ⅰ次)  
A地区一 (昭和60年度)



前田遺跡 (第Ⅱ次)  
B地区一 (昭和61年度)  
鑄師屋遺跡 (Ⅱ)



前田遺跡 (第Ⅲ次)  
C地区一 (昭和62年度)

座標系第Ⅷ座標系





前田遺跡A地区 (第I次調査 昭和60年度)





前田遺跡B地区航空写真 (第Ⅱ次調査 昭和61年度)





前田遺跡C地区航空写真 (第三次調査 昭和62年度)





1 H1号住居址

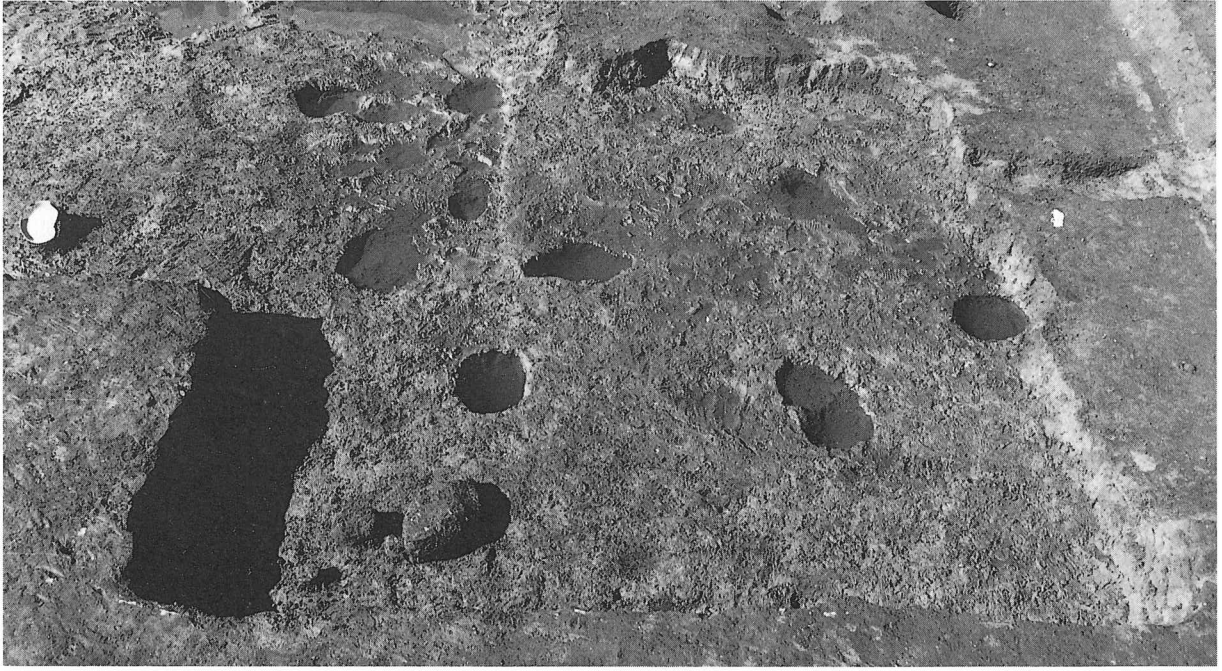


2 H2号住居址

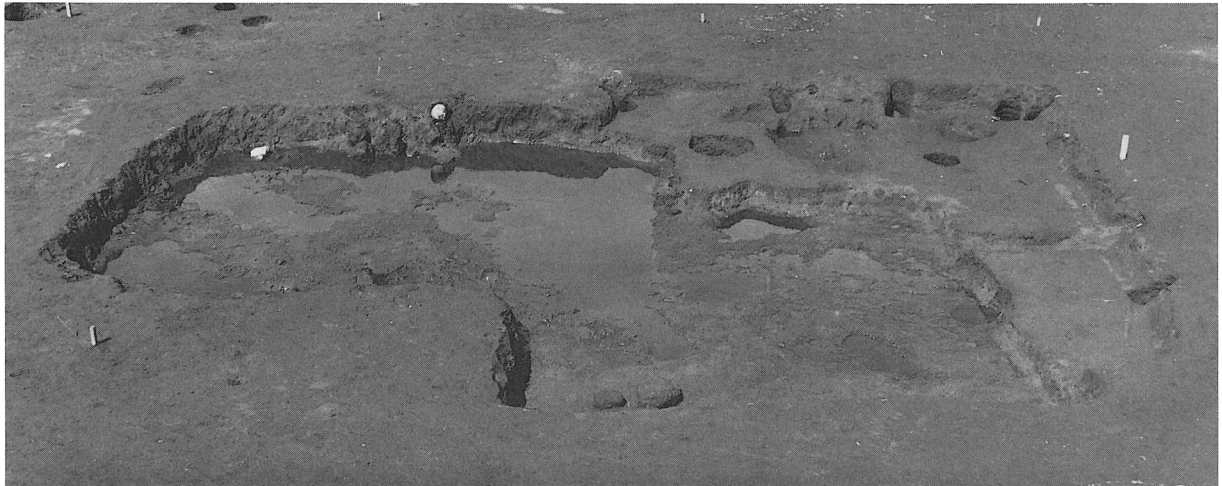


3 H3号住居址





1 H4号住居址



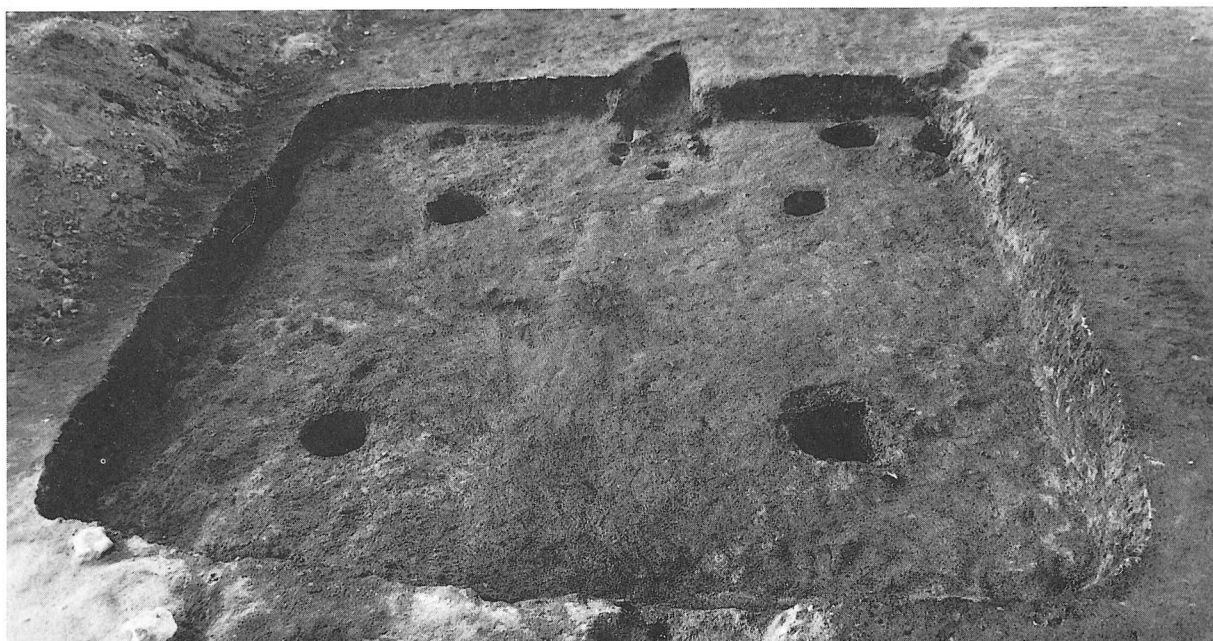
2 H4·21·22号住居址



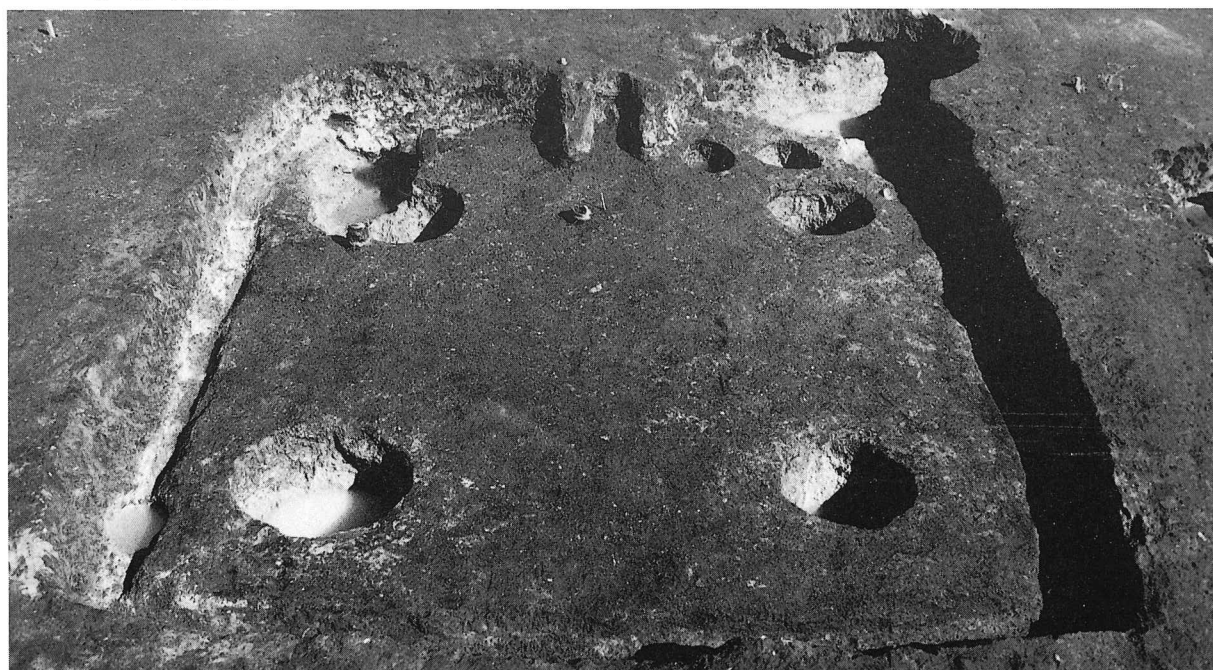
3 H5号住居址



1 H6号住居址

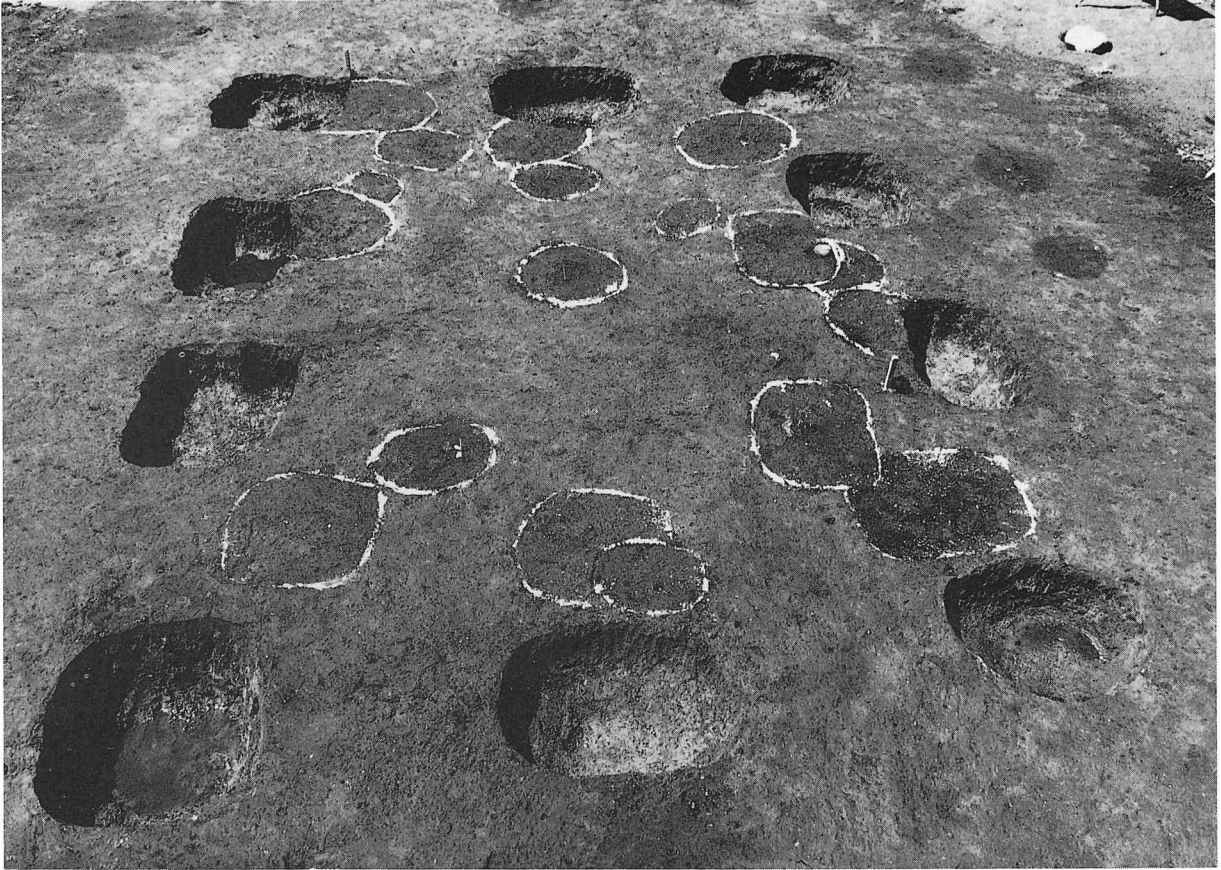


2 H7号住居址

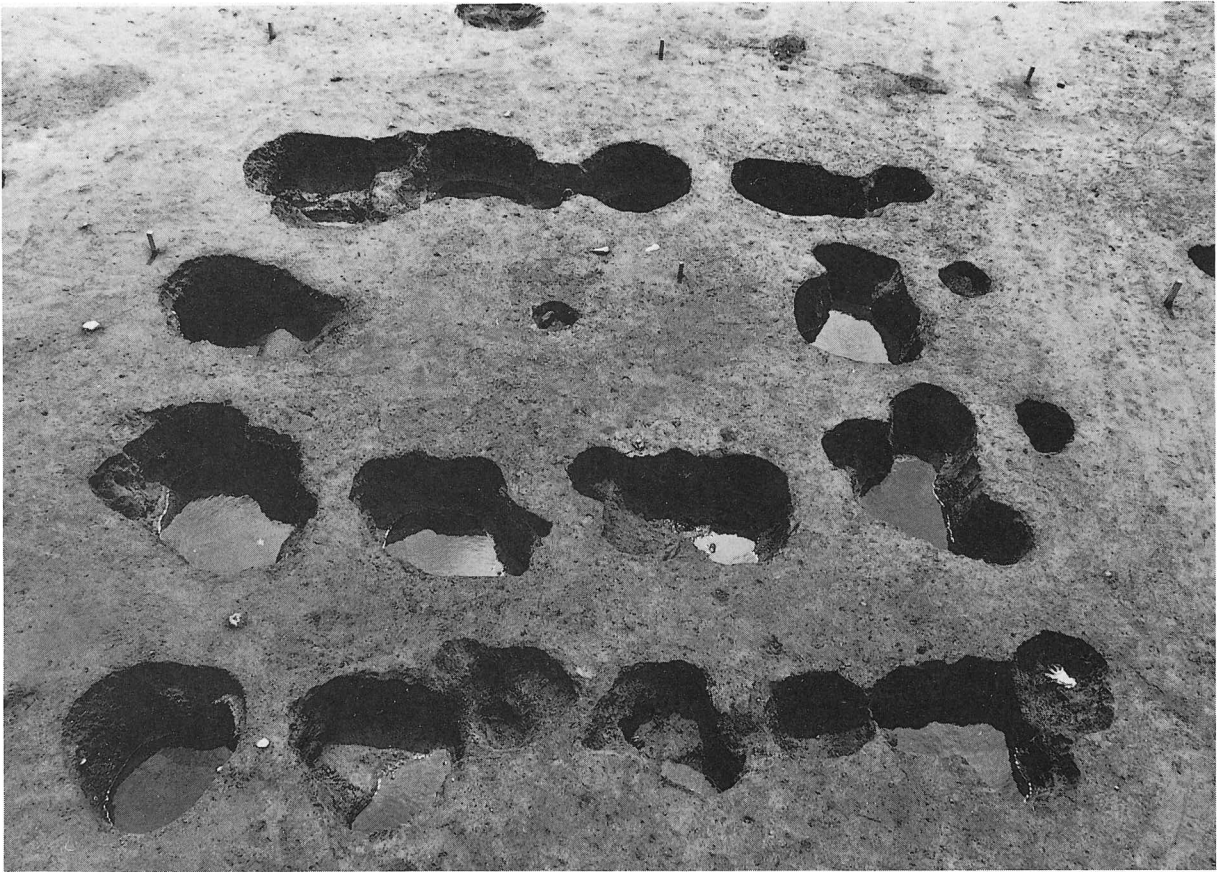


3 H8号住居址





1 F3号掘立柱建物址



2 F12·14号掘立柱建物

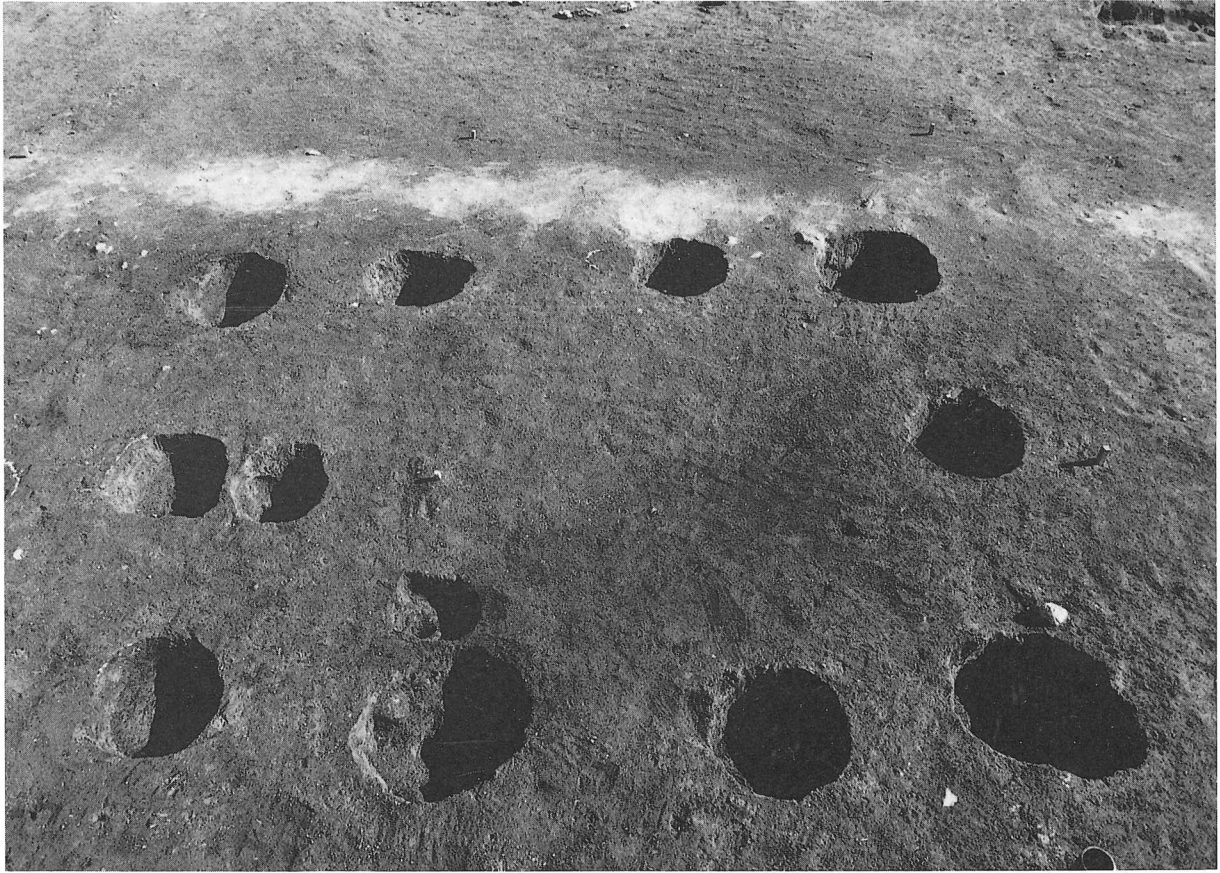


1 F15号掘立柱建物址

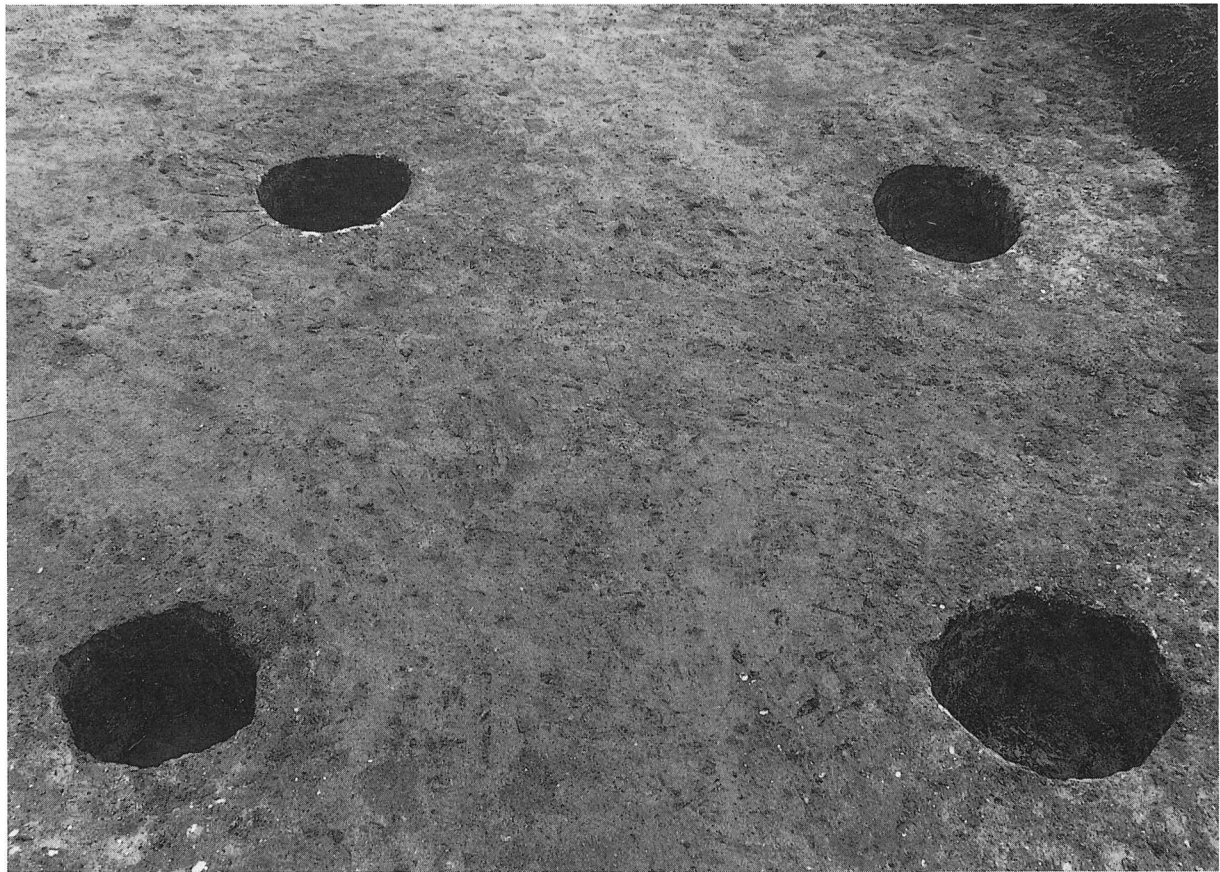


2 F26号掘立柱建物址





1 F32号掘立柱建物址



2 F35号掘立柱建物址



1 前田遺跡(第I次A地区)南部近景(北より)



2 前田遺跡(第I次、A地区)北西部近景(南より)





1 前田遺跡(第Ⅱ次、A地区)北部近景(東より)



2 前田遺跡(第Ⅰ次、A地区)近景(東より)



1 H96号住居址カマド



2 H103号住居址





1 H103号住居址遺物出土状況



2 H103号住居址遺物出土状況



1 H108号住居址

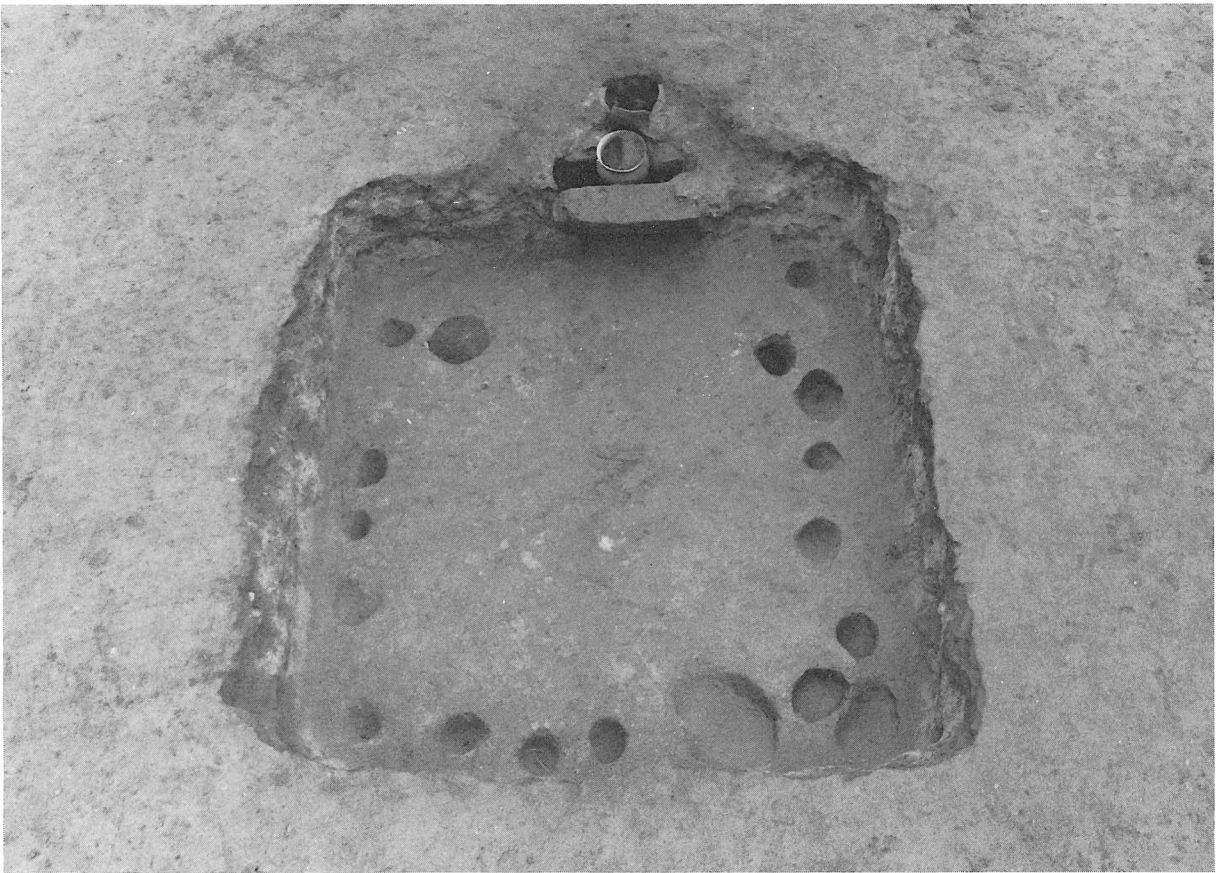


2 H112号住居址遺物出土状況

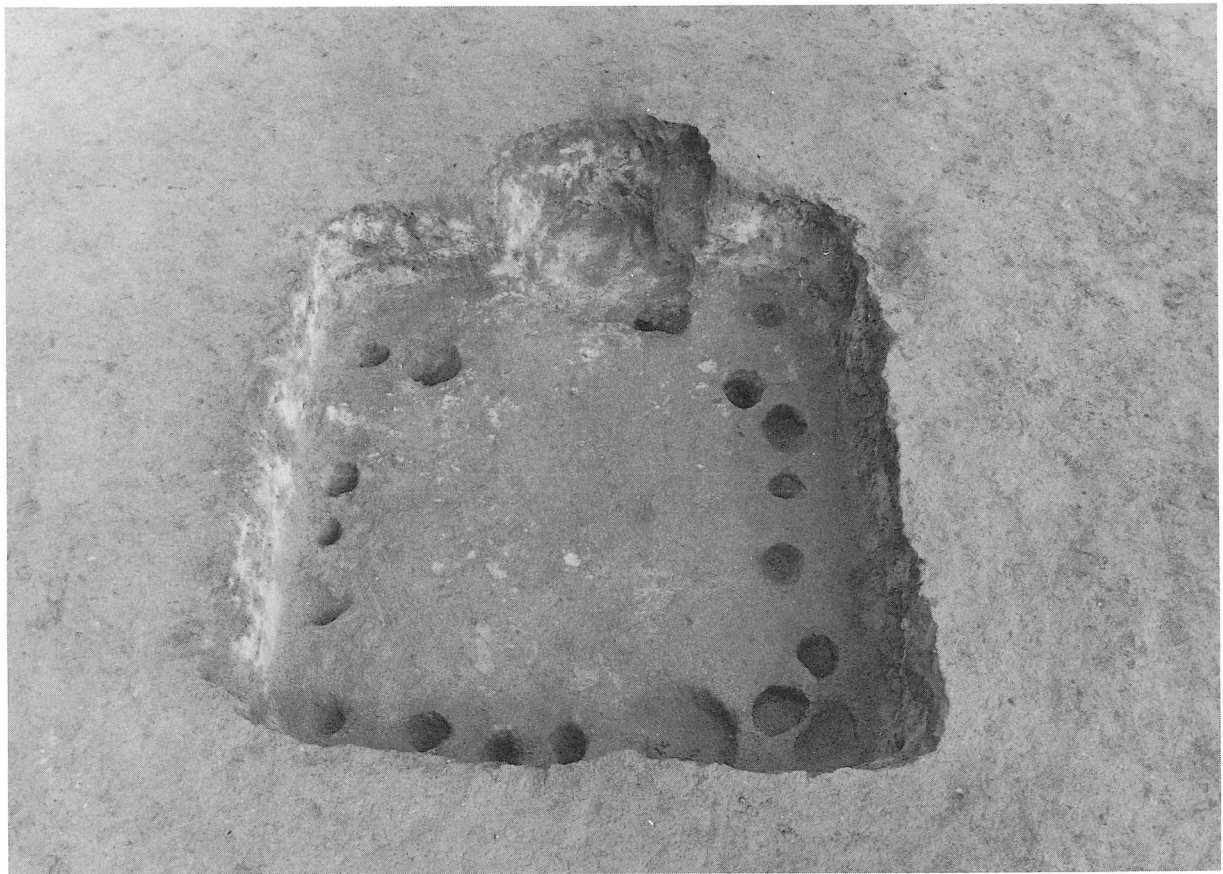




1 H112号住居址遺物出土状況



2 H136号住居址

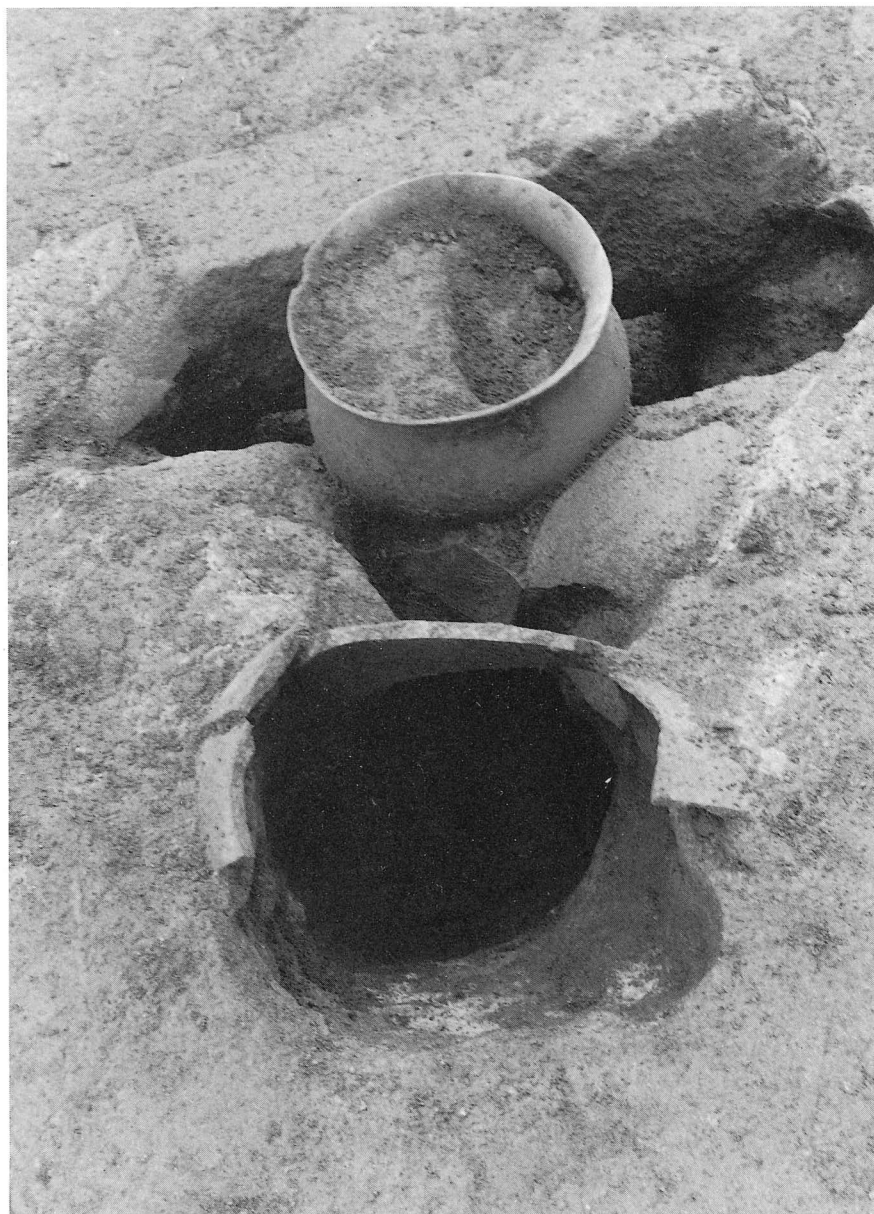


1 H136号住居址



2 H136号住居址  
カマド

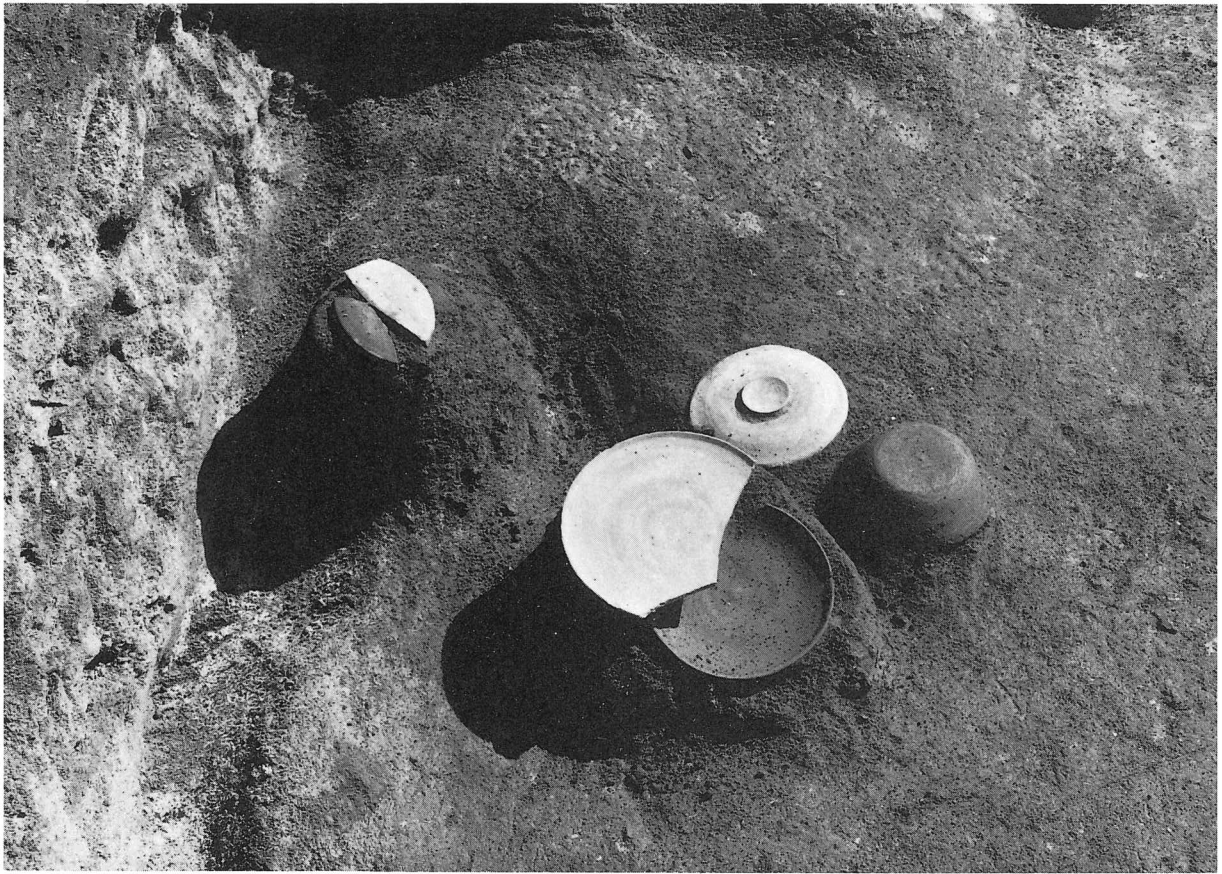




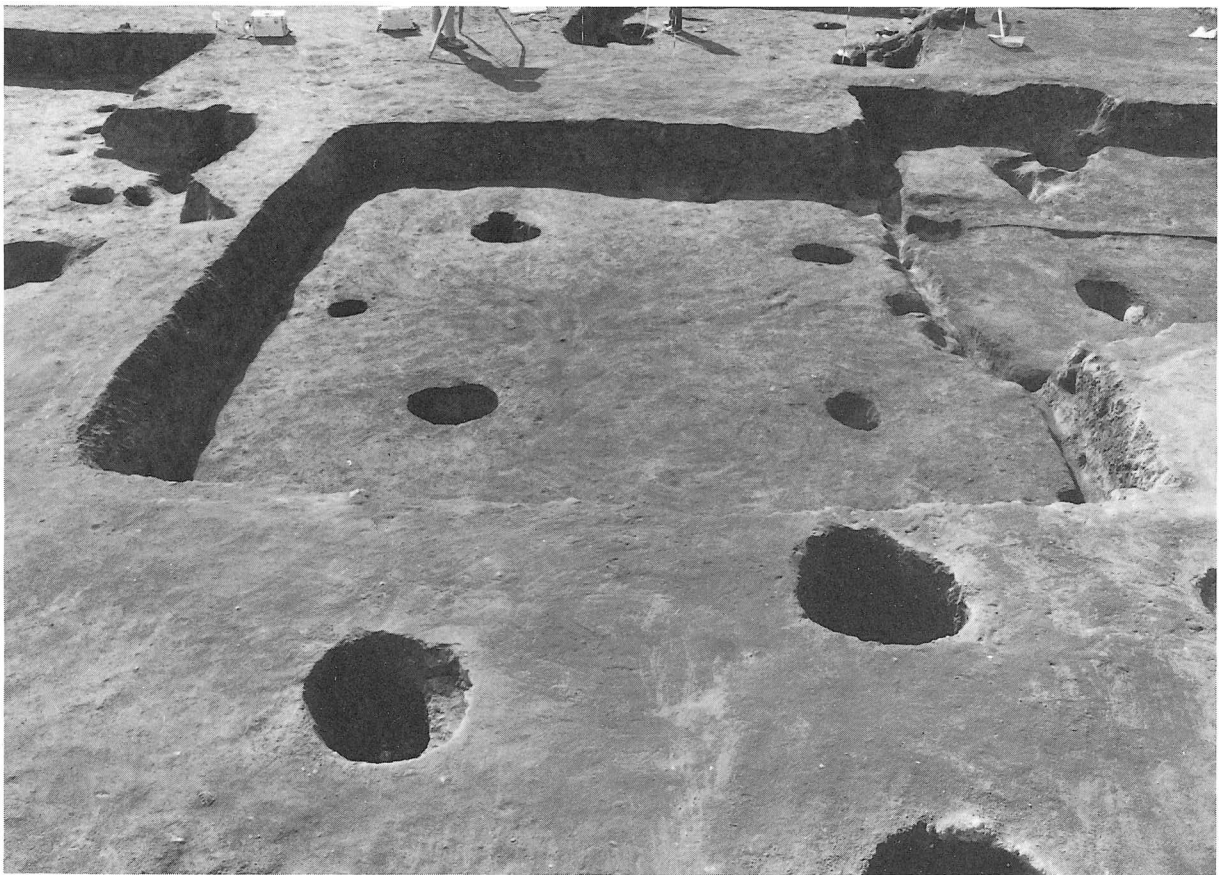
1 H136号住居址カマド



2 H140号住居址



1 H140号住居址遺物出土状況

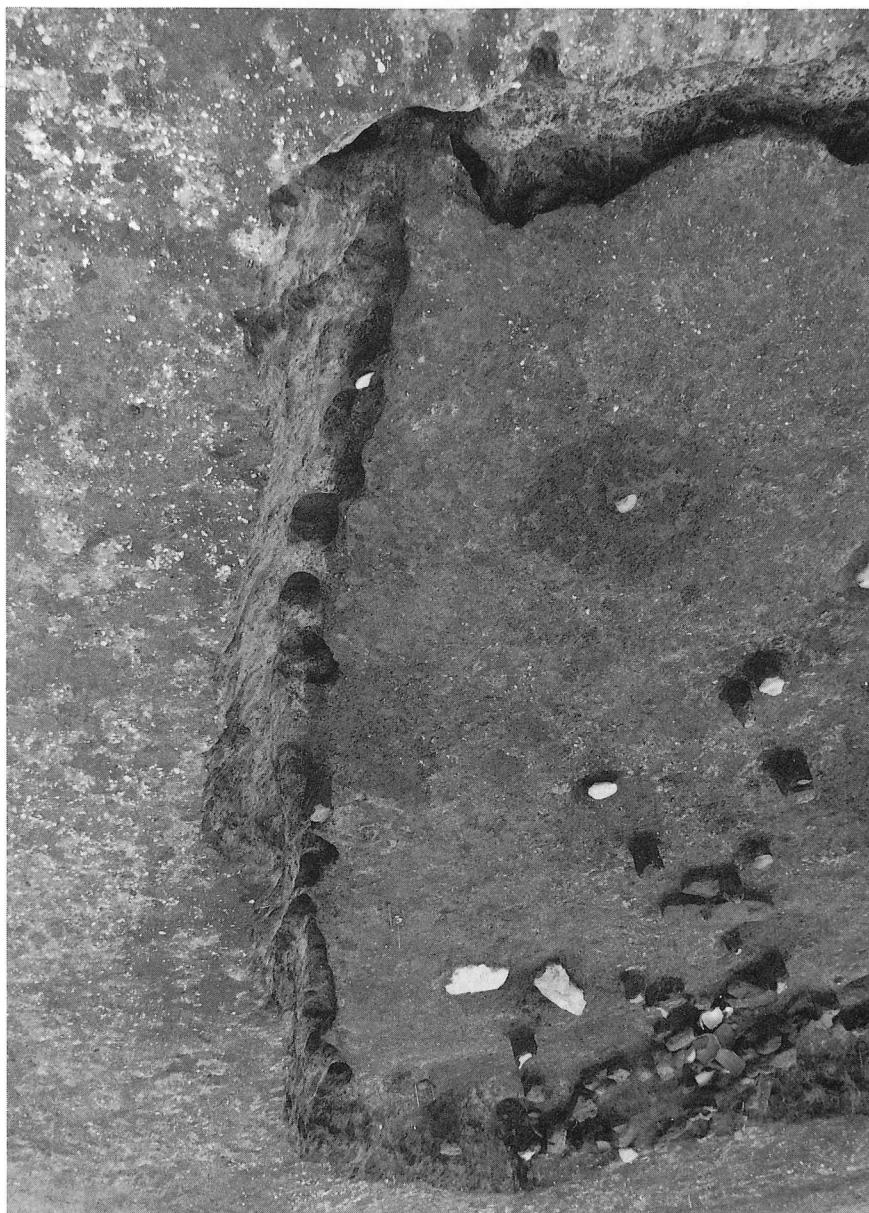


2 H141号住居址

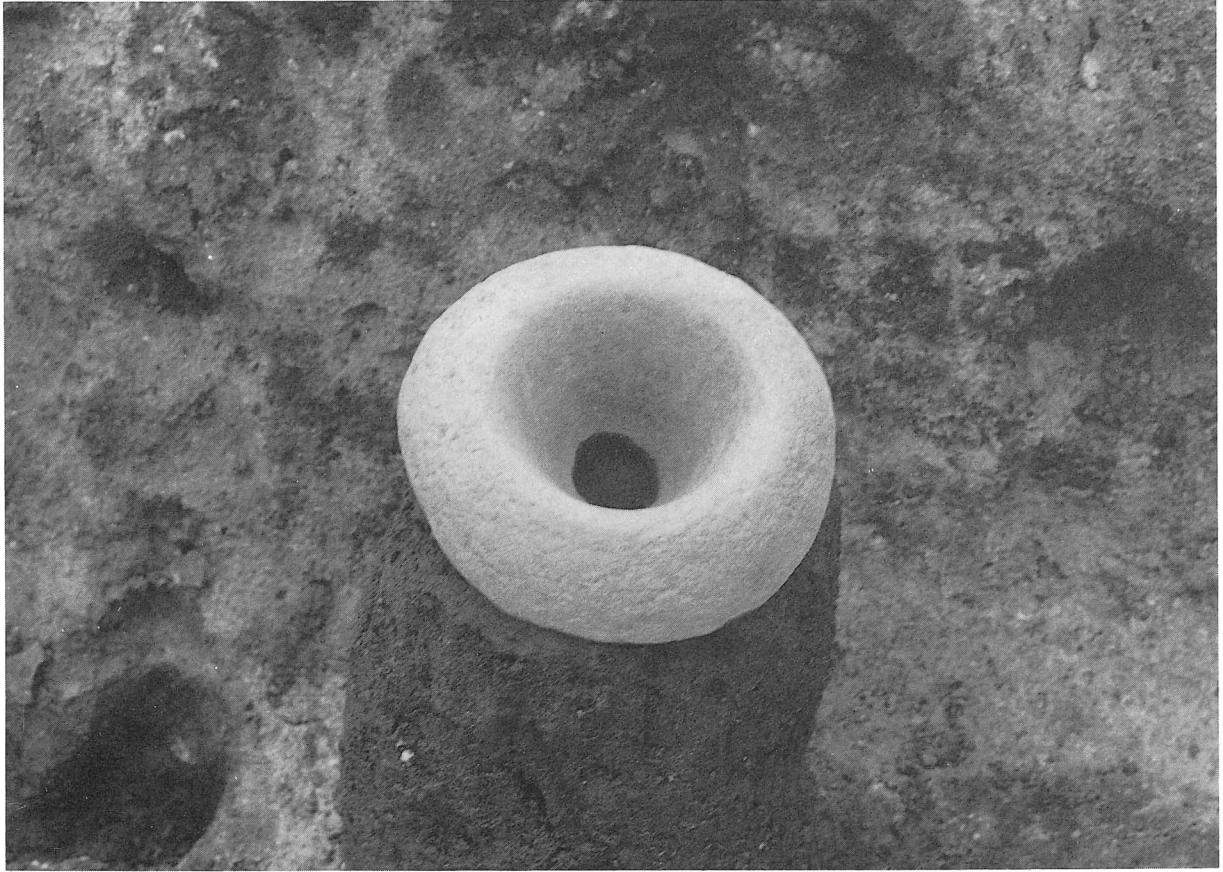




1 H149号住居址



2 H149号住居址



1 H149号住居址

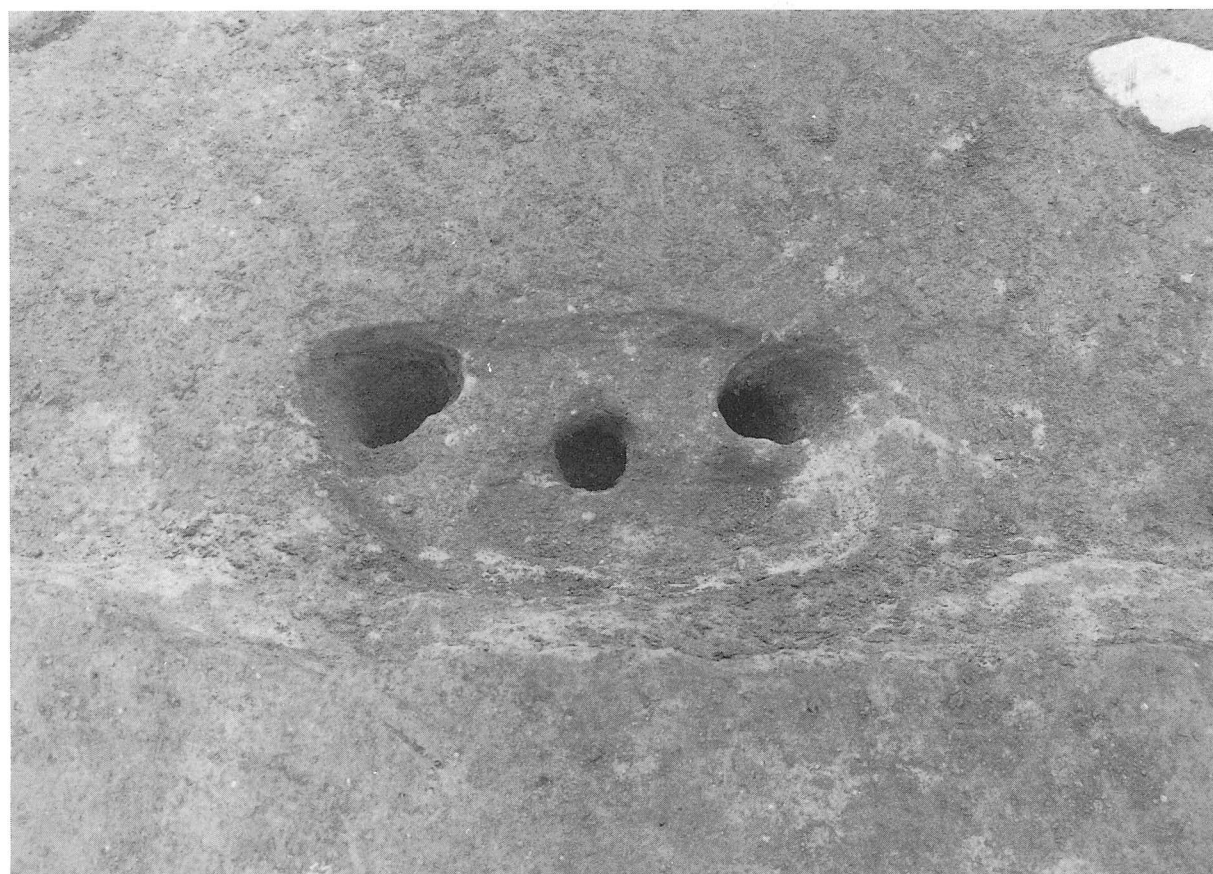


2 H150号住居址





1 H152号住居址



2 H152号住居址



1 H157号住居址



2 H157号住居址





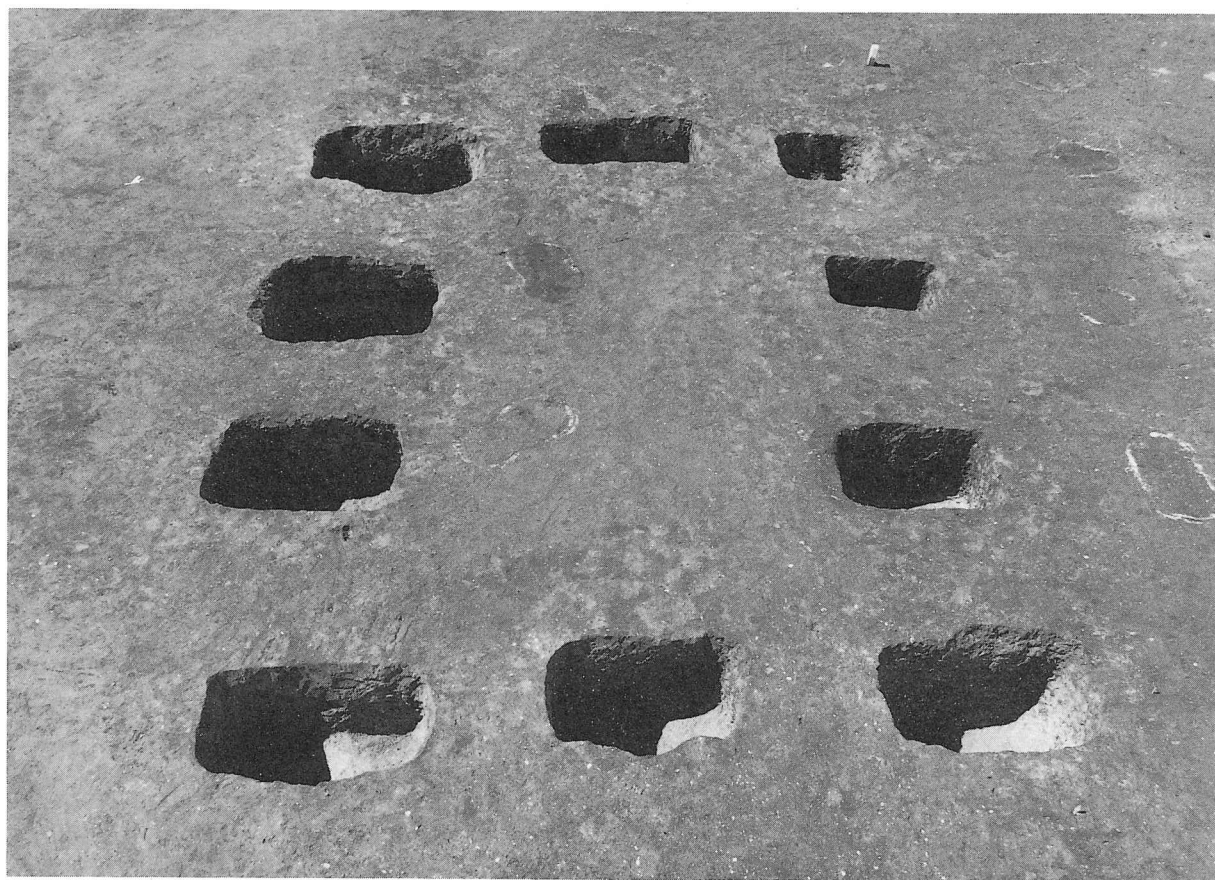
1 H167号住居址



1 F97号掘立柱建物址



1 F127号掘立柱建物址



2 F129号掘立柱建物址





1 F158号掘立柱建物址



2 8号井戸址



1 14号井戸址



2 14号井戸址





1 18号井戸址



2 前田遺跡(第I次、A地区)調査スナップ



1 前田遺跡(第I次A地区)調査スナップ



2 前田遺跡(第III次C地区)西側全景



〔調査団〕

団 長 白倉 盛男

調査担当 林 幸彦

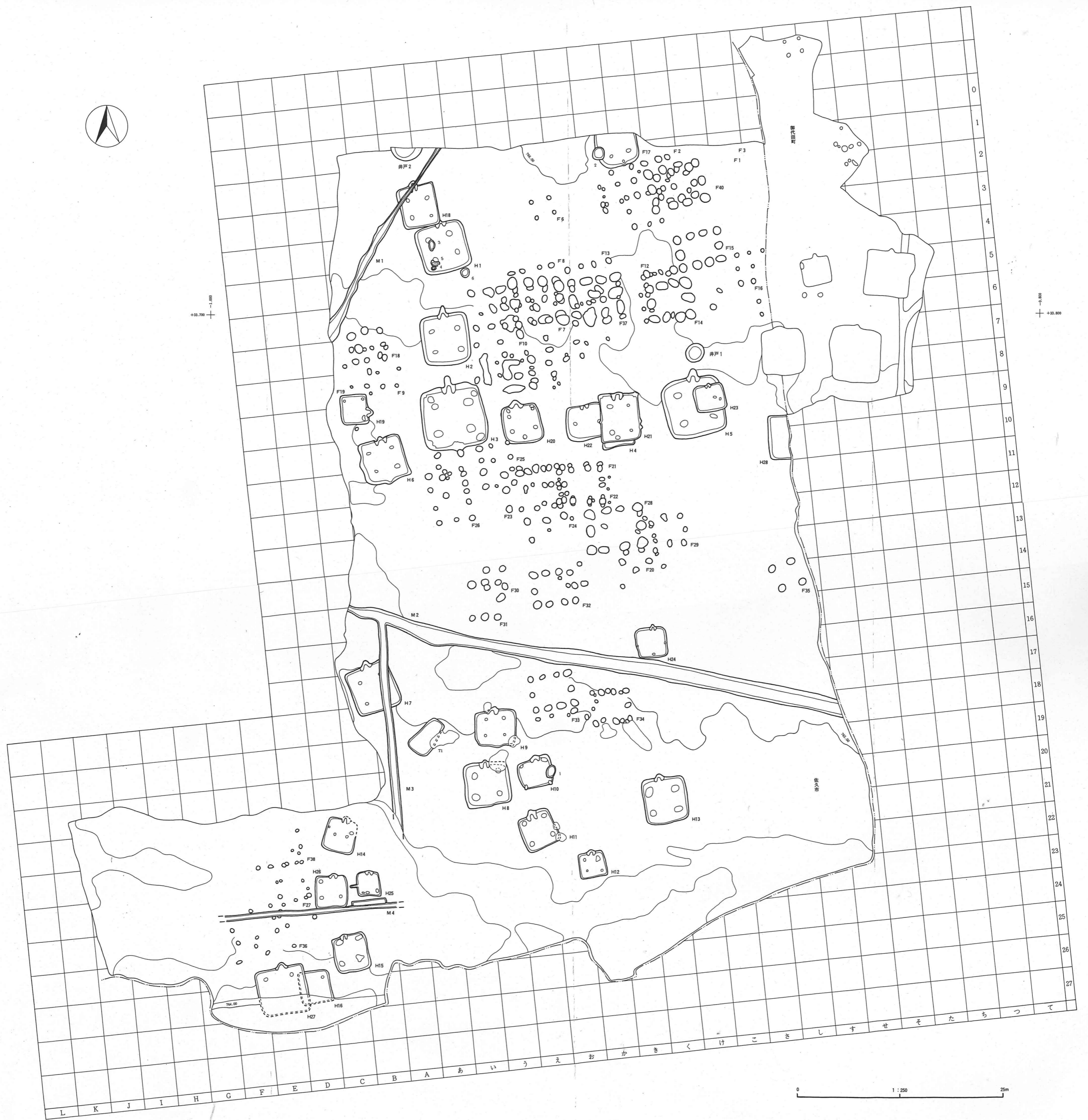
調査主任 佐々木宗昭、羽毛田卓也

調査指導員 小山岳夫、鳥居 亮、羽毛田伸博、三石宗一、

調査員 井上行雄、大井今朝太、掛川喜四郎、倉見 渡、下角圭司

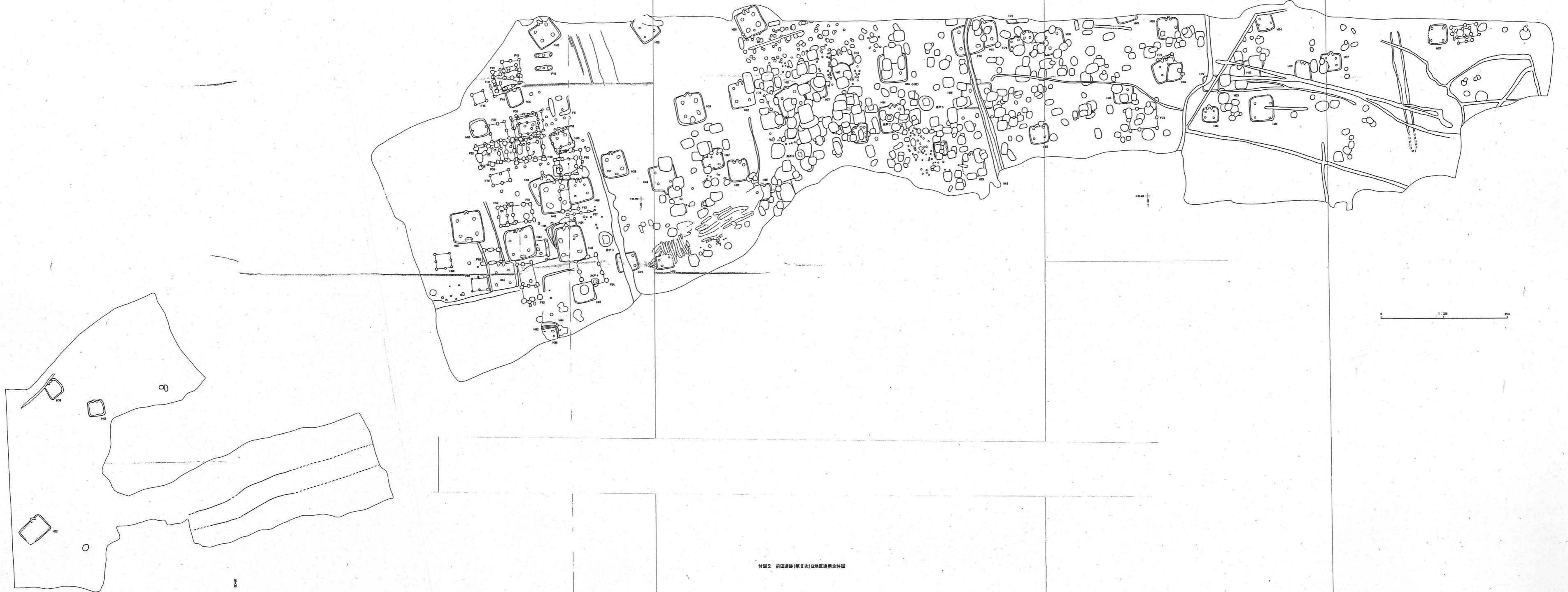
調査補助員 井出百合子、大井恵美子、神部妙子、木島美子、塚 益子、篠原浩江、高杉昌子、橋詰勝子、  
橋詰信子、三石和子

協力者 青山陽子、浅沼ノブ江、阿部 誠、安藤健一、池田和明、磯 祥子、市川香里、井出純一、  
井出みずほ、伊藤志津枝、犬山朋子、上原和行、上原幸二、臼田利恵、臼田俊保、  
江元和香子、遠藤しずか、遠藤元市郎、遠藤幸弘、小倉栄子、大釜文字、金沢勇治、  
金森治代、木内一徳、木内一也、菊池秀一、棚沢壮一、小平武典、小林幸子、小林ふみ子、  
小林美智明、高地正雄、古清水式子、桜井龍彦、佐藤かおり、佐藤 界、佐藤武男、  
里見一幸、里見知彦、下川雅代、新海由紀、須藤久米子、関 幸吉、瀬下明宏、高木久江、  
高橋かおり、高橋志保、高橋純子、高見沢久美子、田島和美、田中 修、田中純二、  
田中千里、田中夏江、蔓見次男、内藤治伸、内藤葉子、中島明弘、中山雅志、中山雪子、  
並木 亮、並木ことみ、奈良京子、根津恵美、橋詰けさよ、花里きしの、林亜弥子、  
原 広美、伴野有希子、福永三重子、藤森幸一、星野良子、細萱ミスズ、細淵幸代、  
堀 博文、前沢唯之、三上幸子、水沢教子、宮川百合子、森泉崇徳、森泉好治、柳沢健司、  
柳沢構平、柳沢こずえ、矢部美雪、山浦浩司、山浦義晴、山口伸彦、山崎 明、山崎平八郎、  
吉原文子、依田洋一、和久井義雄、渡辺久美子

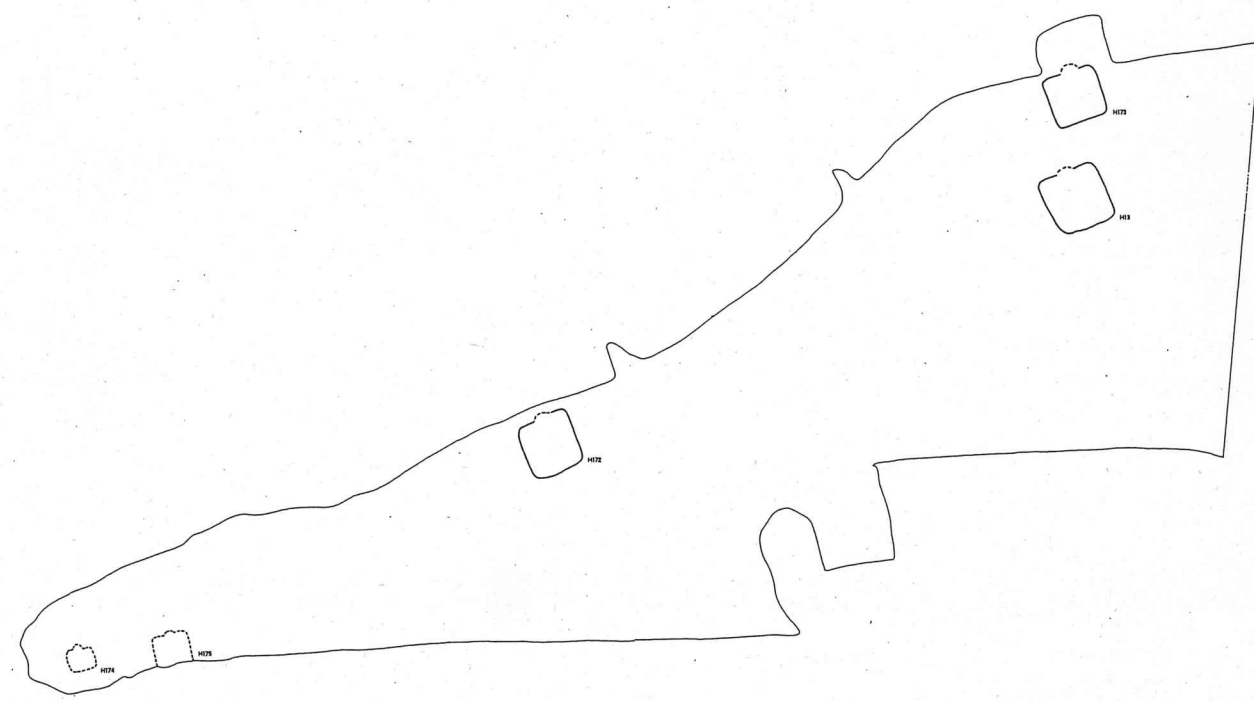


付図1 前田遺跡(第I次)A地区遺構全体図





付図2 前田遺跡(第Ⅱ次)B地区遺構全体図



付図3 新田遺跡(新草次)C地区遺構全体図

10m



鑄師屋遺跡群—前田遺跡(第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次)  
発掘調査概報—

昭和63年3月31日発行

編集者 前田遺跡発掘調査団

発行者 佐久市教育委員会

〒384-01 長野県佐久市中込3056

電話 0267-62-2111

印刷所 株式会社 中 信 社

